

要望書（回答）

一、医療施設、介護施設で働く職員の無症状の希望者を対象にして、公費負担で定期的に、COVID-19のPCR検査を行うこと。

【回答】（健康こども部健康支援課 担当）

現在、北海道では医療機関において確定患者が確認された場合、症状を有している者に加え、濃厚接触者や低リスク者、予備的对象者の全てを検査する等、対象者を拡大して対応しております。

今後も感染拡大リスクが高い医療施設において感染者が発生した場合においては積極的にPCR検査を実施していくことを市としても求めてまいりたいと考えております。

（福祉部介護福祉課 担当）

本市が行政検査相当のPCR検査を実施することにつきましては、苫小牧PCR検査センターの検査体制に影響を及ぼすなど、体制整備が難しいものと考えております。そのため、市独自の事業としてPCR検査を実施する考えはございませんが、国の三次補正を活用して行う「高齢者施設等支援事業」により、高齢者施設等1施設当たり20万円の支援金制度を実施する予定でございますので、希望する職員のPCR検査の実施にも御活用いただきたいと考えております。

また、感染症予防対策につきましては、引き続き、周知徹底してまいります。

二、上記の内容を北海道全体でも行うように、道に要請すること。

【回答】（健康こども部健康支援課 担当）

医療機関の従事者が希望した場合のPCR検査の実施につきましては、苫小牧保健所を通して北海道にお伝えいたします。

（福祉部介護福祉課 担当）

介護施設職員に対する公費負担での定期的なPCR検査の実施を道に要請することにつきましては、北海道市長会を通じまして、PCR検査や入院に伴う費用に係る保険者負担について、財政支援を行うことを求めております。

また、新型コロナウイルス感染症対策に係る財政支援につきましては、今後も機会を捉えて要請してまいりたいと考えております。

その他、高齢者施設等従事者のワクチン接種はいつになるのか。

【回答】（健康子ども部健康支援課 担当）

優先接種の第3グループとなる高齢者施設等の従事者については、国から接種スケジュールが示されていないために、国からのスケジュールが通知されたのちに御連絡いたします。